

行事、海に重点を

打合せ 一応の案を決定

函館夏まつりのハイライ
ト港まつりは戦後再開以来
こととして十八回目を迎える
が、港まつりと銘を打って
いながら行事や催しものが
となく陸上に重点を置かれ
港まつり本来の姿にかけ
ているのではないかと批判
も市民の間にかかれた。
そこでこの批判にこたえ
ようと五月十三日、市(観
光、港湾課)海運局、海
上保安部、共同通船など
の各代表者が本会議所に集
まり打合せを開き、具体
案を協議した。その結果、
①市役所前で行なってい
た開港式典を臨港地帯に移
す②海の記念日七月二十日
に行なう海上パレードとし
て小・中学生を抽せんより



無料港内を見学させるな
どを決めた。この実施案は
五月二十六日開かれる函館
港まつり協賛会設立総会に
提出される。

四月貸付低調

国民金融公庫

国民金融公庫函館支所は
五月十一日同支所四月中の
申込み貸付状況を発表し
た。それによると普通貸付
の申込みは比較的低調で
例年同様の現
象を呈してい
る。これは卸
小売業では一
般に四月は
三月に比べて
貸付の申込み
が減少するこ
とが原因と見
られる。

主婦たちから好評

商店街に検量コーナー

ことしの四
月からは函館市
内の商店街に
検量コーナー
が設けられ、主
婦たちが検量
をすることが
できる。これは
市商協が市役
所と協力して
設けたもので、
検量機は市役
所にある。検
量機は市役所
にある。検量
機は市役所
にある。

(写真は十字屋フッドセン
ターの検量所)

函館商工会議所会報

発行所
函館市鶴岡町一番地
函館商工会議所
発行人
高橋 間
電話代表
1181番
1番

昭和39年度函館商工会議所経費収支予算

収入の部		総 括 (一般会計・特別会計)					
科 目	総 括 39年度予算額	39年度予算内訳				総 括 38年度予算額	比較増減(△)
		一般会計	法定台帳	商工技術	相 談 所		
会 費	11,900,000	11,900,000					
特 別 会 費	6,180,000	6,180,000				8,256,000	3,644,000
過 年 度 会 費	0					2,950,000	3,230,000
負 担 金	826,800		826,800			60,000	△ 60,000
過 年 度 負 担 金	6,000		6,000			787,200	39,600
補 助 金	5,044,000	300,000				6,000	0
検 定 料	1,600,000				4,744,000	4,240,160	803,840
使用料・手数料	650,000	650,000		1,600,000		1,572,000	28,000
雑 収 入	300,000	300,000				700,000	△ 50,000
借 入 金	0					225,600	74,400
繰 越 金	0					0	0
計	26,506,800	19,330,000	832,800	1,600,000	4,744,000	1,350,000	△ 1,350,000
会員負担金繰入金	2,638,400		1,082,400		1,556,000	20,146,960	6,359,840
累 計	29,145,200	19,330,000	1,915,200	1,600,000	6,300,000	2,165,040	473,360
						22,312,000	6,833,200

支出の部

科 目	總 括 39年度予算額	3 9 年 度 予 算 内 訳				總 括 38年度予算額	比較増減 (△)
		一般会計	法定台帳	商工技術	相 談 所		
給 与 費	12,052,000	6,691,800	1,265,200	325,000	3,770,000	10,027,000	2,025,000
(1)俸 給 手 当	7,847,000	4,360,800	860,200	220,000	2,406,000	6,768,000	1,079,000
(2)諸 手 当	1,720,000	936,000	145,000	35,000	604,000	1,115,800	604,200
(3)賞 与 費	2,485,000	1,395,000	260,000	70,000	760,000	2,143,200	341,800
福 利 厚 生 費	560,000	314,000	60,000				
旅 費	540,000	540,000		16,000	170,000	480,000	80,000
所 費	1,446,000	1,446,000				530,000	10,000
(1)通 信 費	340,000	340,000				1,223,000	223,000
(2)消 耗 品 費	170,000	170,000				350,000	△ 10,000
(3)図 書 費	210,000	210,000				160,000	10,000
(4)印 刷 費	40,000	40,000				190,000	20,000
(5)光 熱 費	240,000	240,000				32,000	8,000
(6)備 品 費	200,000	200,000				190,000	50,000
(7)保 險 料	45,000	45,000				54,000	146,000
(8)借 地 料	96,000	96,000				43,000	2,000
(9)修 繕 費	105,000	105,000				96,000	0
会 議 費	220,000	220,000				108,000	△ 3,000
事 業 費	6,994,000	3,000,000	590,000	1,259,000	2,145,000	250,000	△ 30,000
交 際 費	600,000	600,000				5,650,000	1,344,000
公 課 分 担 金	631,000	631,000				450,000	150,000
退 職 資 金 繰 入	660,000	460,000				611,000	20,000
選 挙 費	300,000	300,000			200,000	564,000	96,000
雜 費	270,000	255,000				0	300,000
前年度不足額繰入	420,000	420,000			15,000	270,000	0
予 備 費	1,813,800	1,813,800				0	420,000
計	26,506,800	16,691,600	1,915,200	1,600,000	6,300,000	91,960	1,721,840
法 定 台 帳 振 替 金	1,082,400	1,082,400				20,146,960	6,359,840
交 付 金	1,556,000	1,556,000				1,105,200	△ 22,800
						1,059,840	496,160
累 計	29,145,200	19,330,000	1,915,200	1,600,000	6,300,000	22,312,000	6,833,200

運輸貿易部会

本会議所運輸貿易部会
は五月二十一日午前十時半
から台湾貿易調査視察団派
遣について協議する。当日
は同部会所属議員のほか市
内の各関係業者も出席する
の予定。

地労委幹旋員候補

者が高間事務局長
労働争議あつたため、
北海道労働委員会では全道
を九地区に分け、毎年各地
区から公益、使用者および
労働者の代表各一名を、あ
つた旋員候補として委嘱す
ることになっているが、今
般昭和三十九年度のあつた
旋員候補として、弁護士島
田敬(公益側)、函館地区
労働組合協議会事務局長湯
浅政人(労働者側)および
本商工会議所事務局長高間
勉(函館経営者協会常任理
事、事務局)長がそれぞれ
委嘱された。

